

## 一関市花泉町金沢地域で森林教室・森林体験学習を実施しました

金沢生産森林組合では林業の担い手育成と森林の大切さについて認識することを目的とし、毎年、地元金沢小学校を対象に森林体験学習を実施しております。今年度、金沢小学校では、色々な職業について学ぶことを目的とした「キャリア教育」を取り入れ、初回のテーマを「林業」とし、森林教室と森林学習体験を一体として取組んだので、その内容を紹介します。

### 【森林教室】

11月25日、金沢小学校の視聴覚室において、児童(4～6年生)及び教員、計75名を対象に森林の役割について説明しました。森林の公益的機能や木材利用、生物多様性等、多種に渡る内容の説明、後半は森林に関するクイズを実施しました。説明の途中、児童から意外にも「知っている」との声が多くあり、森林への関心の高さに驚きました。

### 【森林体験学習】

11月30日、地元金沢地区において、児童(4～6年生)、教員、PTA、金沢生産森林組合、一関市花泉支所の計100名によりヒノキ(15年生)の枝打ち体験を実施しました。児童はノコギリを上手に使い次々と枝打ちを行い、光の差し込むヒノキ林になりました。

児童から「楽しい」との声が聞こえ、林業にも一層光が当たることを期待するところです。

